

東大阪

いきりつるぎやじんじや 石切劔箭神社

本社には、^{あまてらすおみかみ}「天照大神」の孫にあたる
^{にぎのみこと}「瓊々杵尊」の兄^{にぎはやひのみこと}「饒速日尊」と、その
子^{うましまでのみこと}「可美真手命」の二柱が祭神としてお
祀りされている。伝記によると創建は、
約2660有余年前、宮山に「上之社」が
建てられたこととされる。

本社の尊称には、どんな強固な岩でも
何の苦もなく切れ刺し貫くような、立派
な剣と矢を祭神のご神体としてお祀り
し、そのご利益も非常に大きい社である、
という意味が込められている。

最初の鳥居を抜けて参道を進むと、基
壇上にどっしりと鎮座する絵馬殿が我々
を出迎える。ほぼ正方形平面を持つ2
層の楼門として昭和36年5月に竣工した
比較的新しい建物で、両脇には御随神
像が2体安置されており、その間を通
り抜けることができる。



絵馬殿



本殿 (左に神木)

所在地：東大阪市東石切町 1-1-1
最寄駅：近鉄けいはんな線新石切駅下車徒歩5分
公開日：境内参拝は自由・無料
TEL：072-982-3621

絵馬殿を抜け、さらに参道を進み、正
面鳥居を抜けると、いよいよ立派な唐破
風を冠した本殿に直面する。本殿南西脇
には巨大な神木が圧倒的な存在感を漂わ
せており、本社の神聖な雰囲気の特徴づ
けている。正面鳥居と本殿間に設置され
た二つの百度石は全国的にも有名で、い
つ訪れてもお百度参りする参拝者で溢れ
ている。

最初の鳥居→絵馬殿→正面鳥居→本殿
へと続く参道は僅かに起伏しつつ、微妙
に軸線がずれており、実際の距離以上に
遠近感を感じることができる。

また、正面鳥居前から東へと上る参道
筋が伸びており、その両側には個人商店
が所狭しと並び、「石切参道商店街」と
して独特な景観を形成しているのも一見
の価値がある。 (仙入 洋)